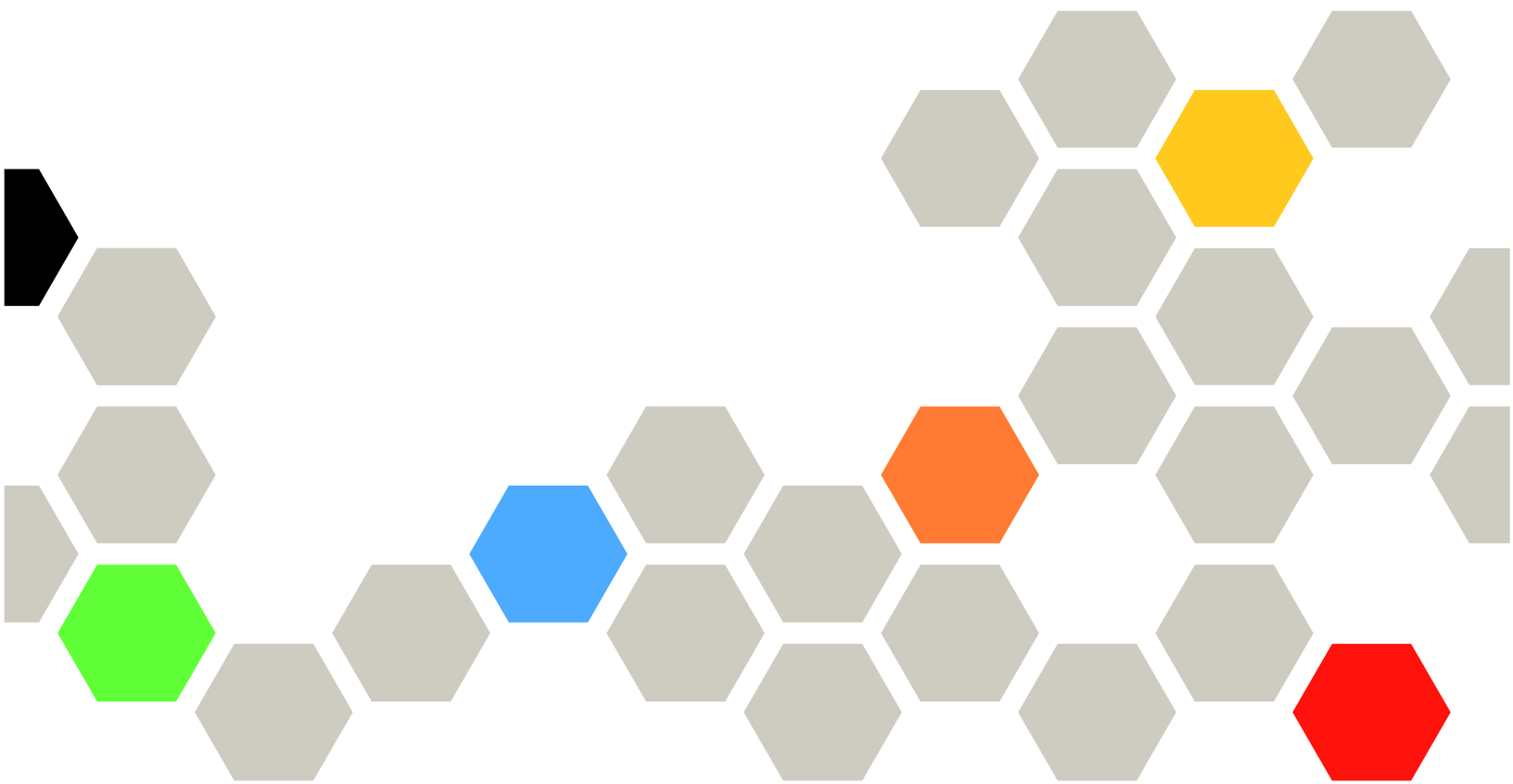


Lenovo

ThinkSystem SR630 V4

内部ケーブルの配線ガイド



マシン・タイプ: 、 7DK1 7DG8、 7DG9、 7DGA、 7DGB

## 注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

[https://pubs.lenovo.com/safety\\_documentation/](https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/)

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 1 版 (2024 年 11 月)

© Copyright Lenovo 2024.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

# 目次

目次 . . . . .	i	シリアル・ポート・モジュール . . . . .	13
安全について . . . . .	iii	バックプレーンのケーブル配線 . . . . .	14
安全検査のチェックリスト . . . . .	iv	4 x 2.5 型前面ドライブ . . . . .	14
内部ケーブルの配線 . . . . .	1	8 x 2.5 型前面ドライブ . . . . .	19
コネクタの識別 . . . . .	1	10 x 2.5 型前面ドライブ . . . . .	25
ドライブ・バックプレーン・コネクタ . . . . .	1	<b>付録 A. 資料とサポート . . . . .</b>	<b>29</b>
前面出入カモジュール . . . . .	3	資料のダウンロード . . . . .	29
前面アダプター・アセンブリー . . . . .	4	サポート Web サイト . . . . .	29
内部 M.2 ドライブ・バックプレーン . . . . .	5	<b>付録 B. 注記 . . . . .</b>	<b>31</b>
侵入検出スイッチ . . . . .	6	商標 . . . . .	31
OCP 変換コネクタ・カード . . . . .	7	重要事項 . . . . .	32
OCP モジュール . . . . .	8	電波障害自主規制特記事項 . . . . .	32
Processor Neptune™ Air Module . . . . .	9	台湾地域 BSMI RoHS 宣言 . . . . .	33
Processor Neptune™ Core Module . . . . .	10	台湾地域の輸出入お問い合わせ先情報 . . . . .	33
背面ケーブル接続ライザー・カード . . . . .	11	TCO 認定 . . . . .	33
背面 M.2 ドライブ・バックプレーン . . . . .	12		



---

## 安全について

Before installing this product, read the Safety Information.

قبل تركيب هذا المنتج، يجب قراءة الملاحظات الأمنية

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 Safety Information（安全信息）。

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

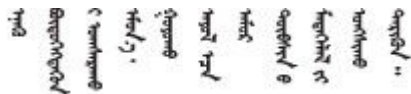
A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.



Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto, lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

ཐོན་ཁུངས་འདི་བདེ་སྤྱོད་མ་བྱས་གོང་། སྐྱོར་གྱི་ཡིད་གཟབ་  
བྱ་འདྲ་མིན་ཡིད་པའི་འོད་ཟེར་བལྟ་དགོས།

Bu ürünü kurmadan önce güvenlik bilgilerini okuyun.

مەزكۇر مەھسۇلاتنى ئورنىتىشتىن بۇرۇن بىخەتەرلىك ئۇچۇرلىرىنى ئوقۇپ چىقىڭ.

Youq mwngz yungh canjbinj neix gaxgonq, itdingh aeu doeg aen  
canjbinj soengq cungj vahgangj ancien siusik.

## 安全検査のチェックリスト

サーバーで危険をもたらす可能性のある状況を識別するには、このセクションの情報を使用します。各マシンには、設計され構築された時点で、ユーザーとサービス技術員を障害から保護するために義務づけられている安全装置が取り付けられています。

注：この製品は、職場規則の §2 に従って、視覚的なディスプレイ作業場での使用には適していません。

注：サーバーのセットアップは、サーバー・ルームでのみ行います。

### 警告：

この装置は、IEC 62368-1、電子機器 (オーディオ/ビデオ、情報および通信テクノロジー分野に属するもの) の安全基準に定められているように、訓練を受けた担当員のみが設置または保守できます。Lenovo では、お客様が装置の保守を行う資格を持っており、製品の危険エネルギー・レベルを認識する訓練を受けていることを想定しています。装置へのアクセスにはツール、ロック、鍵、またはその他のセキュリティ手段を使用して行われ、その場所に責任を持つ認証機関によって制御されます。

重要：オペレーターの安全確保とシステム機能の正常実行のためには、サーバーの接地が必要です。電源コンセントの適切な接地は、認定電気技術員により検証できます。

危険をもたらす可能性のある状況がないことを確認するには、次のチェックリストを使用します。

1. サーバーの電源をオフにする必要がある作業条件の場合や、電源をオフにする場合は、電源コードを切り離す必要があります。

### S002



### 警告：

装置の電源制御ボタンおよびパワー・サプライの電源スイッチは、装置に供給されている電流をオフにするものではありません。デバイスには2本以上の電源コードが使われている場合があります。デバイスから完全に電気を取り除くには電源からすべての電源コードを切り離してください。

注：特定の状況下では、サーバーの電源をオフにすることは前提条件ではありません。作業を行う前に予防措置を参照してください。

2. 電源コードを検査します。

- 接地線を含む3線式の電源コードのコネクターが良好な状態であるかどうか。3線式接地線の導通が、外部接地ピンとフレーム・アース間を計器で測定して、0.1 オーム以下であることを確認します。
  - 電源コードが、正しいタイプのものであるか。  
サーバーで使用できる電源コードを参照するには、次のようにします。
    - a. 以下へ進んでください。  
<http://dcsc.lenovo.com/#/>
    - b. 「Preconfigured Model (事前構成モデル)」または「Configure to order (注文構成製品)」をクリックします。
    - c. サーバーのマシン・タイプおよびモデルを入力して、コンフィギュレーター・ページを表示します。
    - d. すべての電源コードを表示するには、「Power (電源)」 → 「Power Cables (電源ケーブル)」の順にクリックします。
  - 絶縁体が擦り切れたり摩耗していないか。
3. 明らかに Lenovo によるものでない改造個所をチェックします。Lenovo 以外の改造個所の安全については適切な判断を行ってください。
  4. 金属のやすりくず、汚れ、水やその他の液体、あるいは火災や煙による損傷の兆候など、明らかに危険な状態でないか、サーバーの内部をチェックします。
  5. 磨耗したケーブル、擦り切れたケーブル、または何かではさまれているケーブルがないかをチェックします。
  6. パワー・サプライ・カバーの留め金具(ねじまたはリベット)が取り外されたり、不正な変更がされていないことを確認します。





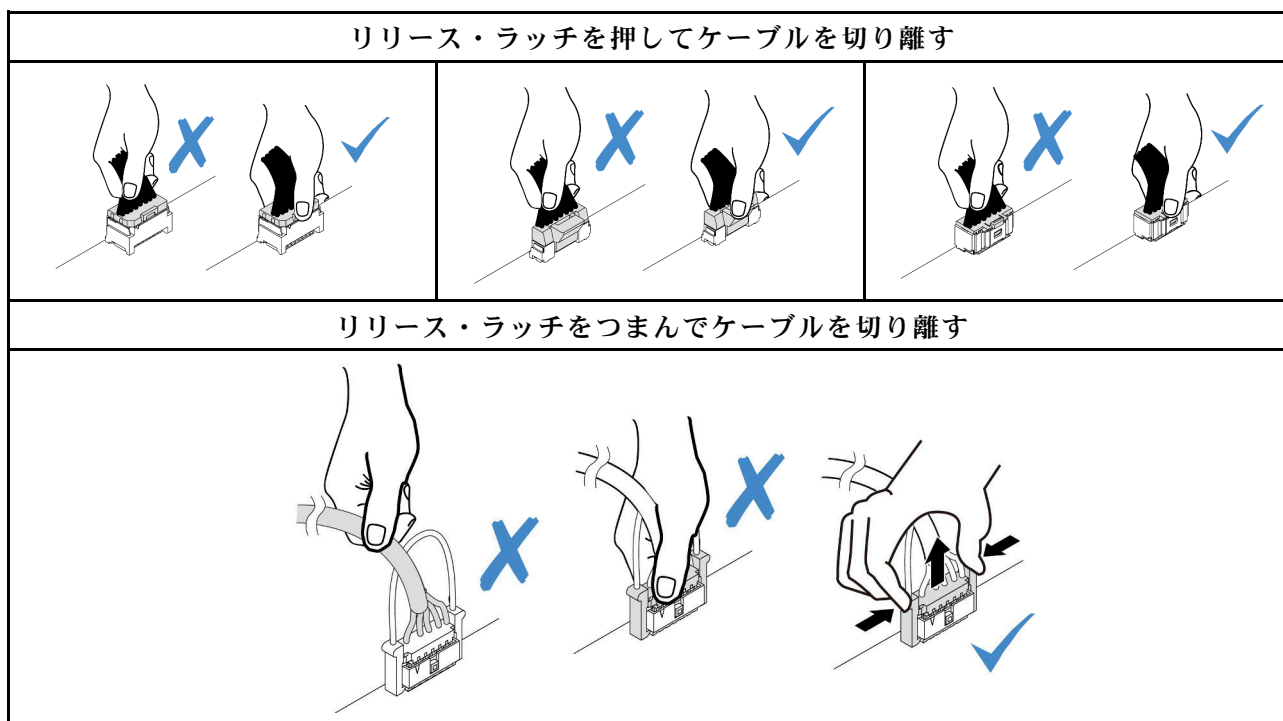
## 内部ケーブルの配線

特定のコンポーネントのケーブル配線を行うには、このセクションを参照してください。

注：ケーブルを接続する際には、以下のガイドラインに従ってください。

- 内部ケーブルを接続または切り離す前に、サーバーの電源をオフにします。
- その他の配線の手順については、外部デバイスに付属の説明書を参照してください。先にケーブルを配線してから、デバイスをサーバーに接続した方が楽な場合があります。
- 一部のケーブルのケーブル ID は、サーバーおよびオプション・デバイスに付属のケーブルに印刷されています。この ID を使用して、ケーブルを正しいコネクタに接続します。
- このケーブルが何かに挟まっていないこと、ケーブルがどのコネクタも覆っていないこと、またはケーブルがシステム・ボード・アセンブリー上のどのコンポーネントの障害にもなっていないことを確認してください。
- 適切なケーブルがケーブル・クリップを通っていることを確認してください。

注：ケーブルをシステム・ボード・アセンブリーから切り離す場合は、ケーブル・コネクタのすべてのラッチ、リリース・タブ、あるいはロックを解放します。ケーブルを取り外す前に解除しないと、システム・ボード・アセンブリー上のケーブル・ポートが損傷します。ケーブル・ポートが損傷すると、システム・ボード・アセンブリーの交換が必要になる場合があります。



## コネクタの識別

電気ボードのコネクタを取り付け、識別するには、このセクションを参照してください。

### ドライブ・バックプレーン・コネクタ

ドライブ・バックプレーンのコネクタの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

- 2 ページの「10 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン」
- 2 ページの「4 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン」
- 3 ページの「背面 2 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン」
- 3 ページの「内部 M.2 ドライブ・バックプレーン」
- 3 ページの「背面 M.2 ドライブ・バックプレーン」

### 10 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

10 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンのコネクタの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

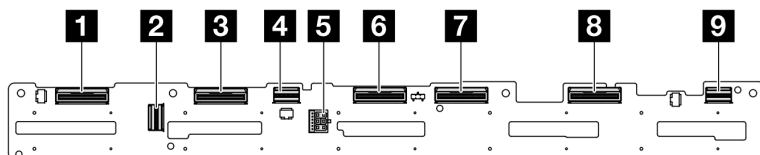


図1. 10 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

- 1** NVMe 8 ~ 9
- 2** SAS 2
- 3** NVMe 6 ~ 7
- 4** SAS 1
- 5** 電源
- 6** NVMe 4 ~ 5
- 7** NVMe 2 ~ 3
- 8** NVMe 0 ~ 1
- 9** SAS 0

### 4 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

4 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンのコネクタの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

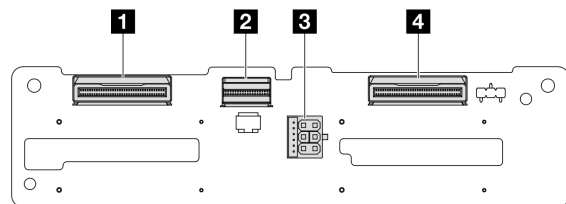


図2. 4 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

- 1** NVMe 2 ~ 3
- 2** SAS
- 3** 電源
- 4** NVMe 0 ~ 1

## 背面 2 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

背面 2 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンのコネクターの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

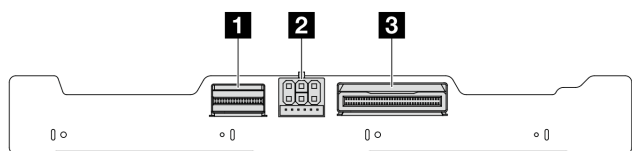


図3. 背面 2 x 2.5 型 AnyBay バックプレーン

- 1** SAS
- 2** 電源
- 3** NVMe

## 背面 M.2 ドライブ・バックプレーン

背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのコネクターの位置を確認するには、このセクションを参照してください。

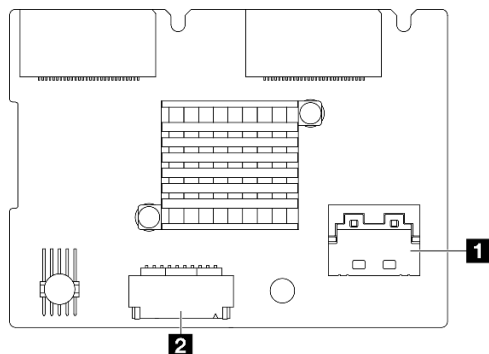


図4. 背面 M.2 ドライブ・バックプレーン

- 1** 信号
- 2** 電源

## 内部 M.2 ドライブ・バックプレーン

内部バックプレーンの M.2 コネクターの位置について詳しくは、「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「内部 M.2 バックプレーンおよび M.2 ドライブの交換」を参照してください。

---

## 前面出力モジュール

以下のセクションを使用して、前面 I/O モジュールのケーブル配線を理解します。

### 前面 I/O モジュールのケーブル配線

- プロセッサ・ボード上の前面 I/O モジュール・コネクターの位置について詳しくは、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリ・コネクター」を参照してください。

- 次の図は、2.5 型前面ドライブ・ベイを装備したサーバー・モデルの配線シナリオを示しています。サーバーの前面にある各コネクタの位置は、モデルによって異なります。異なるモデルの前面 I/O コンポーネントの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「前面図」および「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「前面 I/O モジュール」を参照してください。

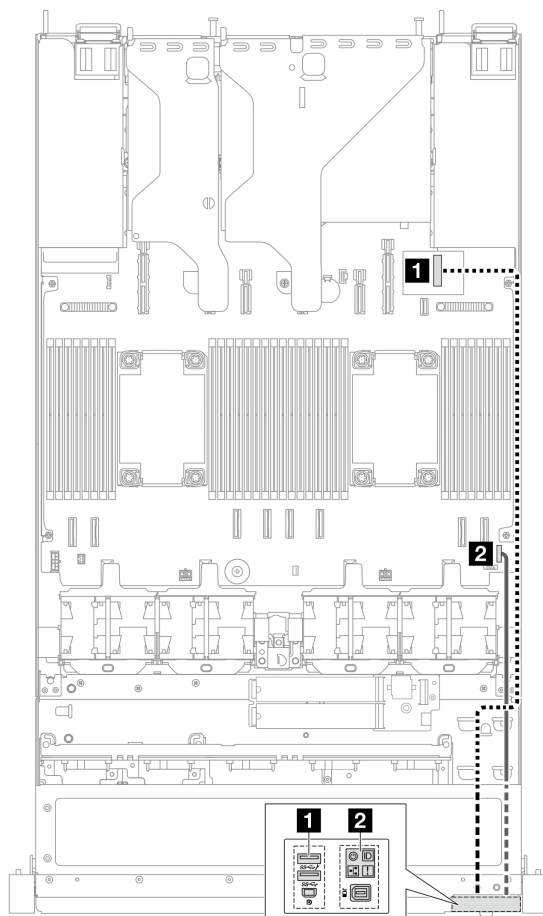


図5. 前面 I/O モジュールのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> USB および MiniDP コネクタ <small>注</small>	<b>1</b> USB I/O ボード
<b>2</b> 前面オペレーター・パネル	<b>2</b> 前面 I/O コネクタ

注：USB および MiniDP コネクタは、特定の前面 I/O モジュールでは使用できません。

## 前面アダプター・アセンブリー

前部アダプター・アセンブリーの電源ケーブルおよび信号ケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

プロセッサ・ボード上の前面アダプター・アセンブリー・コネクタの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリー・コネクタ」を参照してください。

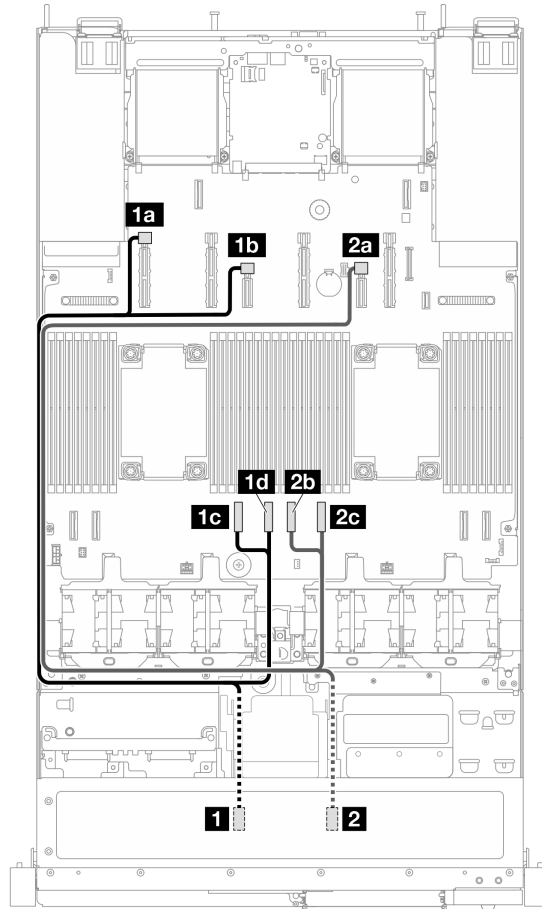


図 6. 前面アダプター・アセンブリーのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> スロット 4 上のライザー 5-4 カード	<b>1a</b> 電源オン電源および PCIe コネクタ 15 <sup>注</sup>
	<b>1b</b> 電源オン電源および PCIe コネクタ 12 <sup>注</sup>
	<b>1c</b> PCIe コネクタ 6
	<b>1d</b> PCIe コネクタ 5
<b>2</b> スロット 5 上のライザー 5-4 カード	<b>2a</b> 電源オン電源および PCIe コネクタ 10
	<b>2b</b> PCIe コネクタ 4
	<b>2c</b> PCIe コネクタ 3

注：前面ケーブル接続ライザーからの電源コネクタは、以下に接続されます。

- **1a** (標準またはパフォーマンス・ヒートシンクが取り付けられている場合)。
- **1b** (NeptCore モジュールが取り付けられている場合)。

## 内部 M.2 ドライブ・バックプレーン

このセクションでは、内部 M.2 ドライブのケーブル配線について説明します。

## M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線

バックプレーンおよびプロセッサ・ボード上の M.2 コネクタの位置については、「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「内部 M.2 バックプレーンおよび M.2 ドライブの交換」、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリー・コネクタ」を参照してください。

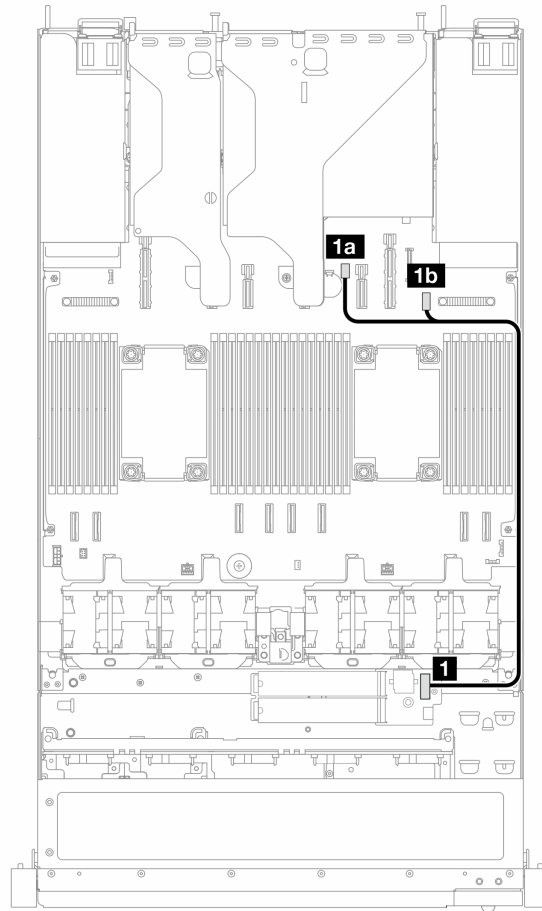


図 7. 内部 M.2 バックプレーンのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> 内部 M.2 バックプレーン	<b>1a</b> M.2 電源コネクタ
	<b>1b</b> M.2/7mm BP 信号コネクタ

## 侵入検出スイッチ

このセクションを使用して、侵入検出スイッチのケーブル配線を理解します。

プロセッサ・ボード上の侵入検出スイッチ・コネクタの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリー・コネクタ」を参照してください。

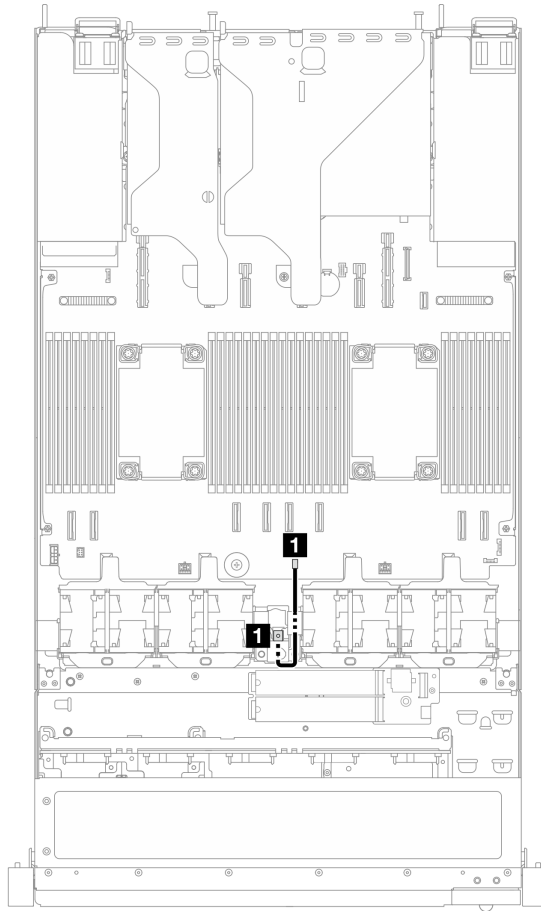


図8. 侵入検出スイッチ・ケーブルの配線

始点	終点
<b>1</b> 侵入検出スイッチ・ケーブル	<b>1</b> 侵入検出スイッチ・コネクタ

## OCP 変換コネクタ・カード

以下のセクションを使用して、2つのOCP変換コネクタ・カードとプロセッサ・ボード間のケーブル配線を理解します。

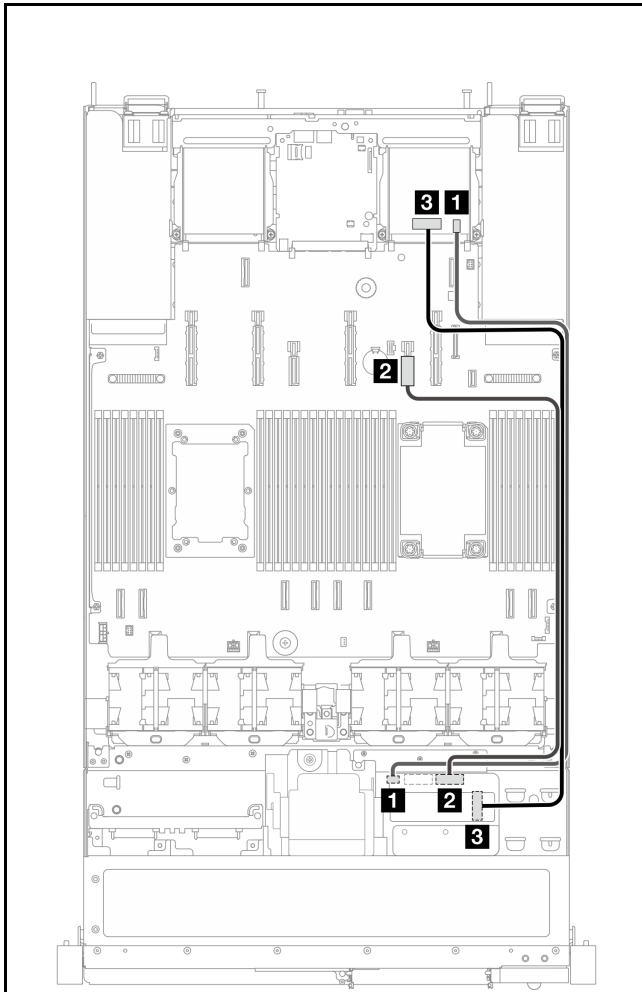


図9. x8 OCP 変換コネクタ・カードのケーブル配線

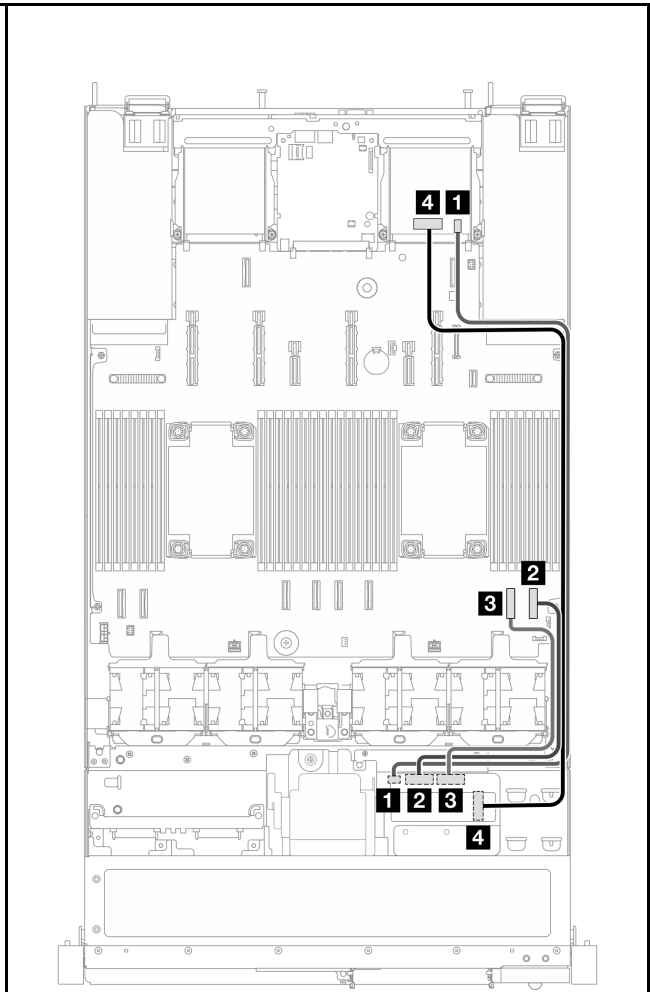


図10. x16 OCP 変換コネクタ・カードのケーブル配線

始点	終点	始点	終点
<b>1</b> 前面 OCP 変換コネクタ電源	<b>1</b> 背面 OCP 変換コネクタ電源	<b>1</b> 前面 OCP 変換コネクタ電源	<b>1</b> 背面 OCP 変換コネクタ電源
<b>2</b> OCP 変換コネクタ信号 (MCIO 1)	<b>2</b> 電源および PCIe コネクタ 10	<b>2</b> OCP 変換コネクタ信号 (MCIO 2)	<b>2</b> PCIe コネクタ 1
<b>3</b> 前面 OCP 変換コネクタ電源側波帯 (SWIFT)	<b>3</b> 背面 OCP 変換コネクタ電源側波帯 (SWIFT)	<b>3</b> OCP 変換コネクタ信号 (MCIO 1)	<b>3</b> PCIe コネクタ 2
		<b>4</b> 前面 OCP 変換コネクタ電源側波帯 (SWIFT)	<b>4</b> 背面 OCP 変換コネクタ電源側波帯 (SWIFT)

## OCP モジュール

2つの OCP モジュールのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

プロセッサ・ボード上の OCP モジュール・コネクタの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリ・コネクタ」を参照してください。



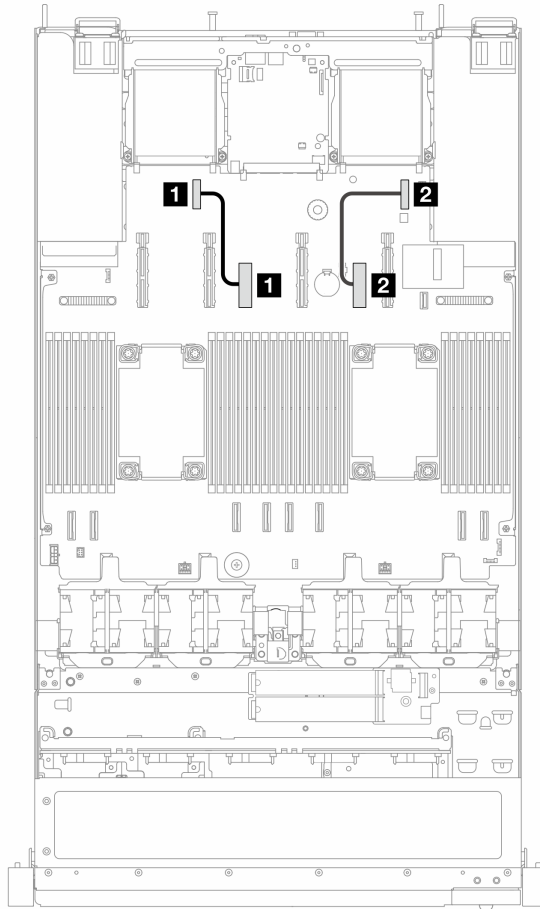


図 11. OCP モジュールのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> OCP 拡張コネクタ 2	<b>1</b> 電源および PCIe コネクタ 12
<b>2</b> OCP 拡張コネクタ 1	<b>2</b> 電源および PCIe コネクタ 10

## Processor Neptune™ Air Module

このセクションを使用して、Processor Neptune™ Air Module (NeptAir) のケーブル配線を理解します。

- プロセッサ・ボード上の NeptAir モジュール コネクタの位置について詳しくは、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリ・コネクタ」を参照してください。
- 2本のケーブルと漏水検知センサー・モジュール用の1本のケーブルが NeptAir モジュール に内蔵されています。3本のケーブルすべてが接続されていることを確認してください。

注：ケーブルをよりよい状態に配置するには、指定ホルダーに漏水検知センサー・モジュールを取り付け、モジュールがホルダー・クリップに固定されていることを確認する必要があります。詳しくは、以下の図または「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「Processor Neptune™ Air Module の取り付け」を参照してください。

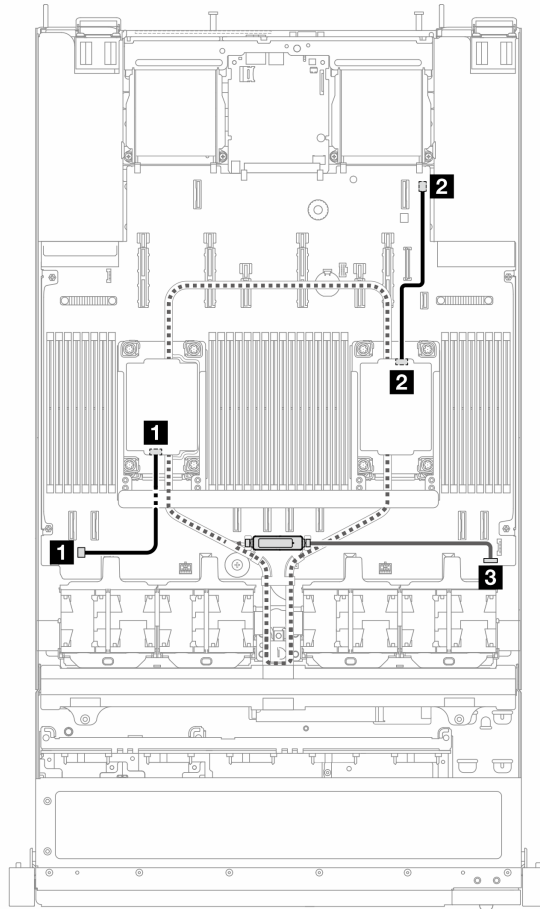


図 12. NeptuneAir モジュールのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> ポンプ 1	<b>1</b> ポンプ 1 コネクター
<b>2</b> ポンプ 2	<b>2</b> ポンプ 2 コネクター
<b>3</b> 漏水検知ケーブル	<b>3</b> 背面漏水検知コネクター

## Processor Neptune™ Core Module

このセクションを使用して、Processor Neptune™ Core Module (NeptCore) のケーブル配線を理解します。

プロセッサ・ボード上の漏水検知センサー・モジュールコネクターの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリー・コネクター」を参照してください。

注：ケーブルをよりよい状態で配置するには、指定ホルダーにホースと漏水検知センサー・モジュールを取り付け、モジュールがホルダー・クリップに固定されていることを確認する必要があります。詳しくは、以下の図または「ユーザー・ガイド」または「ハードウェア・メンテナンス・ガイド」の「Processor Neptune™ Core Module の取り付け」を参照してください。

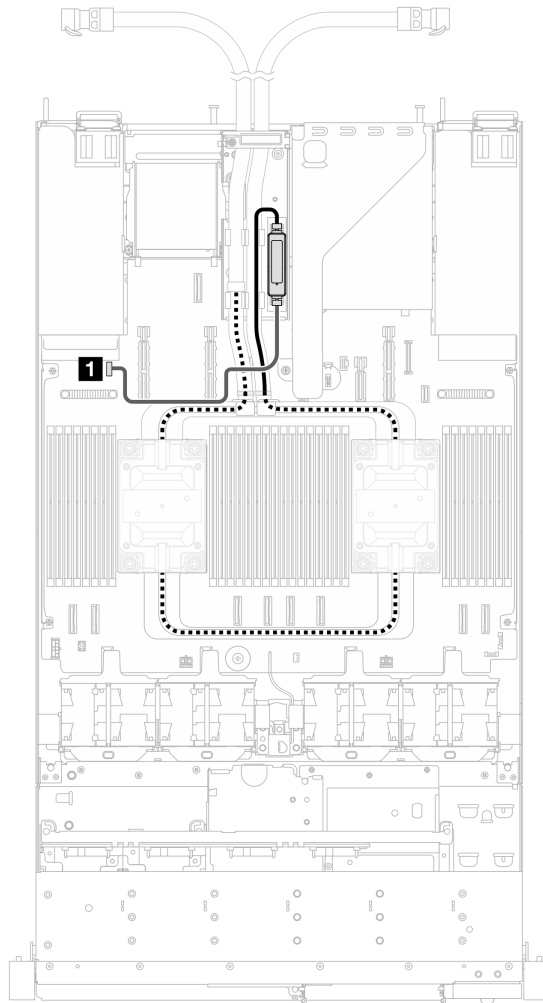


図 13. NeptuneCore モジュールのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> 漏水検知ケーブル	<b>1</b> 前面漏水検知コネクタ

## 背面ケーブル接続ライザー・カード

背面ケーブル接続ライザー・カードのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

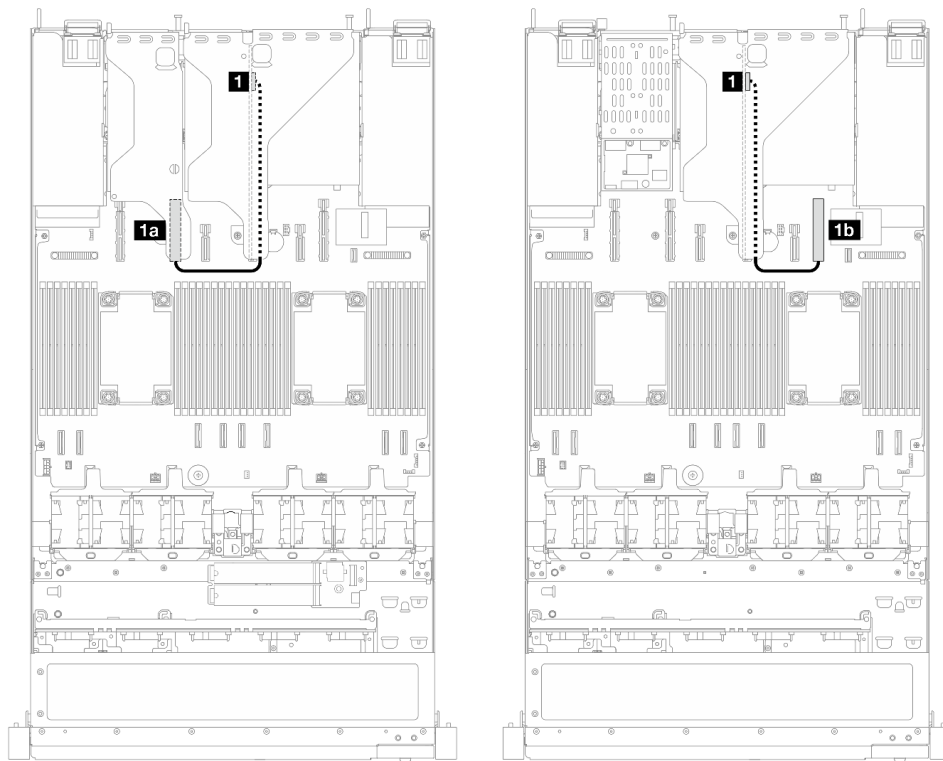


図 14. 背面ケーブル接続ライザー・カードのケーブル配線

始点	終点
1 背面ケーブル接続ライザー・カード	1a 電源および PCIe コネクタ 13
	1b 電源および PCIe コネクタ 9

注：背面ケーブル接続ライザーのケーブル配線は、構成によって異なります。

- システムに2つのプロセッサおよび背面 M.2 ドライブ・アセンブリが取り付けられている場合、ケーブルは **1a** 電源および PCIe コネクタ 13 に接続します。
- システムに3つの PCIe アダプターが取り付けられている場合、または1プロセッサ構成の場合、ケーブルは **1b** 電源および PCIe コネクタ 9 に接続します。

## 背面 M.2 ドライブ・バックプレーン

このセクションでは、背面 M.2 ドライブ・バックプレーンのケーブル配線について説明します。

プロセッサ・ボード上の背面 M.2 ドライブ・バックプレーン・コネクタの位置について詳しくは、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリ・コネクタ」を参照してください。

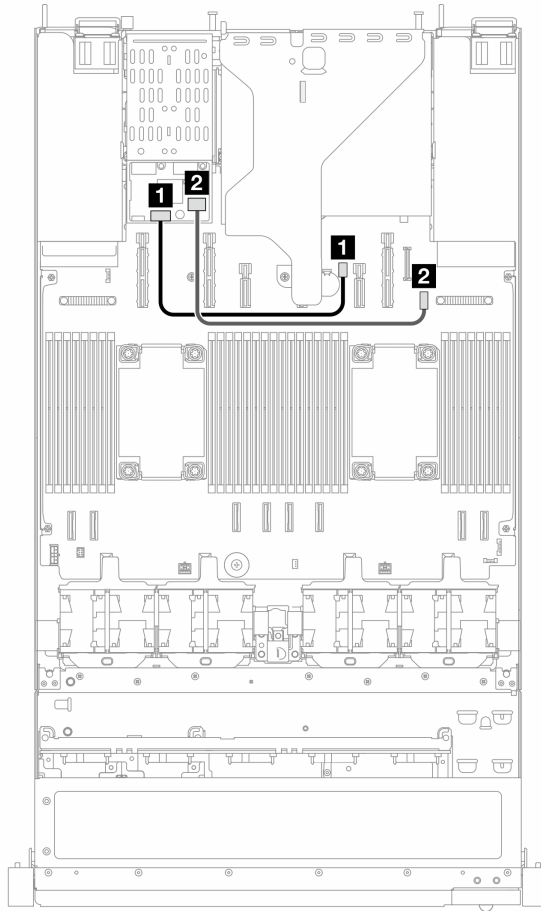


図 15. 背面 M.2 バックプレーンのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> 背面 M.2 ドライブ電源	<b>1</b> M.2 電源コネクタ
<b>2</b> 背面 M.2 ドライブ信号	<b>2</b> M.2/7 mm BP 信号コネクタ

## シリアル・ポート・モジュール

このセクションでは、シリアル・ポート・モジュールのケーブル配線について説明します。

システム I/O ボード上のシリアル・ポート・モジュール・コネクタの位置については、「ユーザー・ガイド」または「システム構成ガイド」の「システム・ボード・アセンブリ・コネクタ」を参照してください。

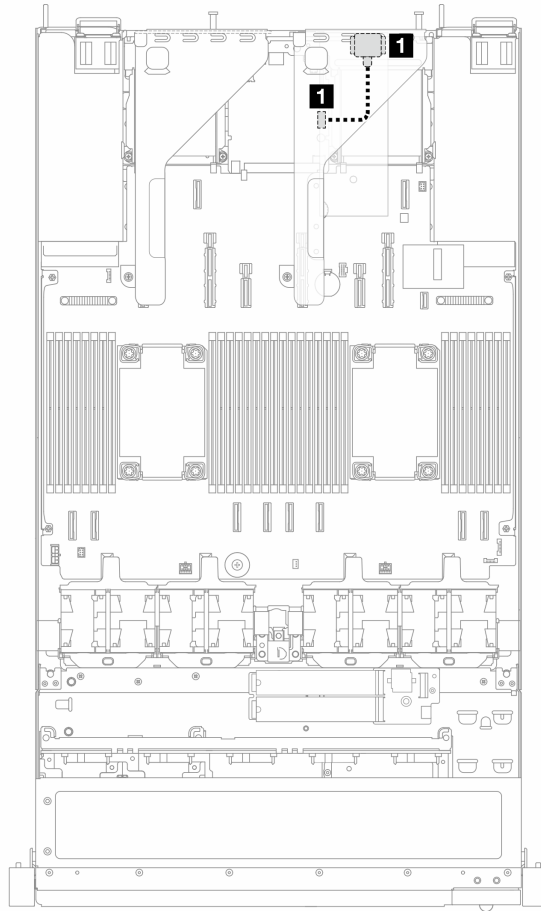


図 16. シリアル・ポート・モジュールのケーブル配線

始点	終点
<b>1</b> シリアル・ポート・モジュール	<b>1</b> シリアル・ポート・コネクタ

## バックプレーンのケーブル配線

このセクションでは、さまざまな構成のバックプレーンのケーブル配線について説明します。

### 4 x 2.5 型前面ドライブ

以下のセクションを使用して、4 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンの信号ケーブル接続の電源ケーブル配線について理解します。

- 14 ページの「4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン」
- 15 ページの「4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン (プロセッサ 1 個)」
- 16 ページの「4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン (液体冷却)」
- 17 ページの「4 x 2.5 型前面ドライブ (前面アダプター・アセンブリー付き)」

### 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン

4 台の 2.5 型前面ドライブと 2 個のプロセッサを搭載したサーバー・モデルの NVMe バックプレーン・ケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、4個の2.5型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

### オンボード構成のケーブル配線

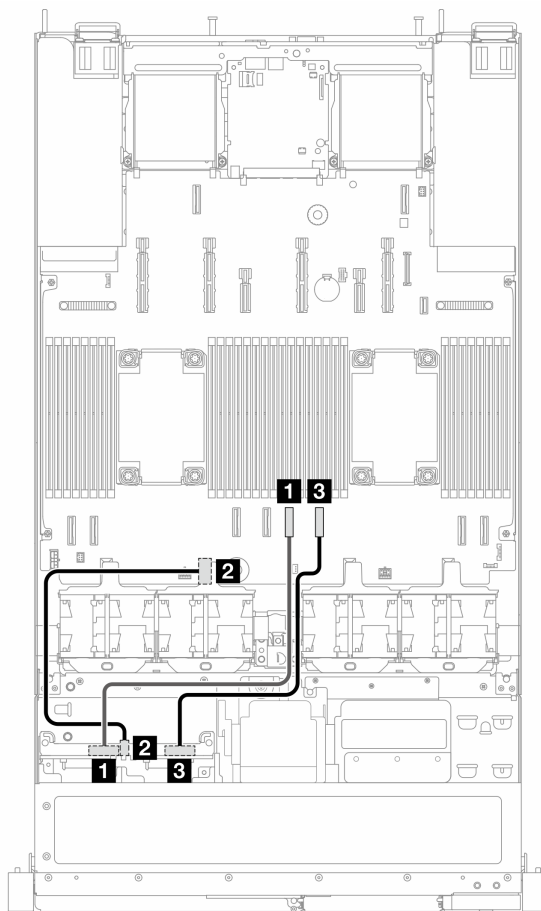


図 17. 4 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 1. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 4
<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 3

### 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン (プロセッサ 1 個)

4 台の 2.5 型前面ドライブと 1 個のプロセッサを搭載したサーバー・モデルの NVMe バックプレーン・ケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、4 個の 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。  
コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

### オンボード構成のケーブル配線

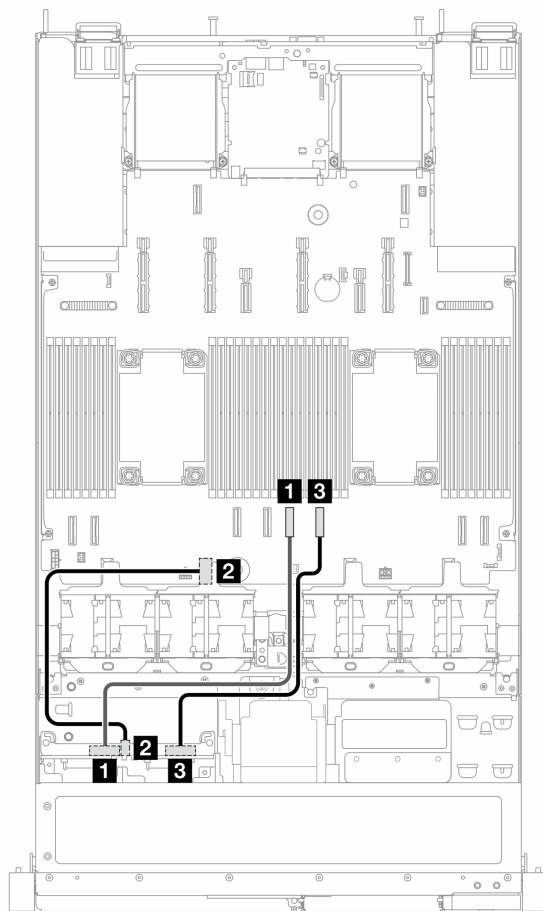


図 18. 4 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 2. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 4
<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 3

### 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン (液体冷却)

液体冷却 (NeptAir モジュール) 構成用の 4 台の 2.5 型 NVMe ドライブのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。



#### 4 個の NVMe ドライブによる液体冷却 (NeptAir モジュール) のためのオンボード・ケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、4 個の 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。  
コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

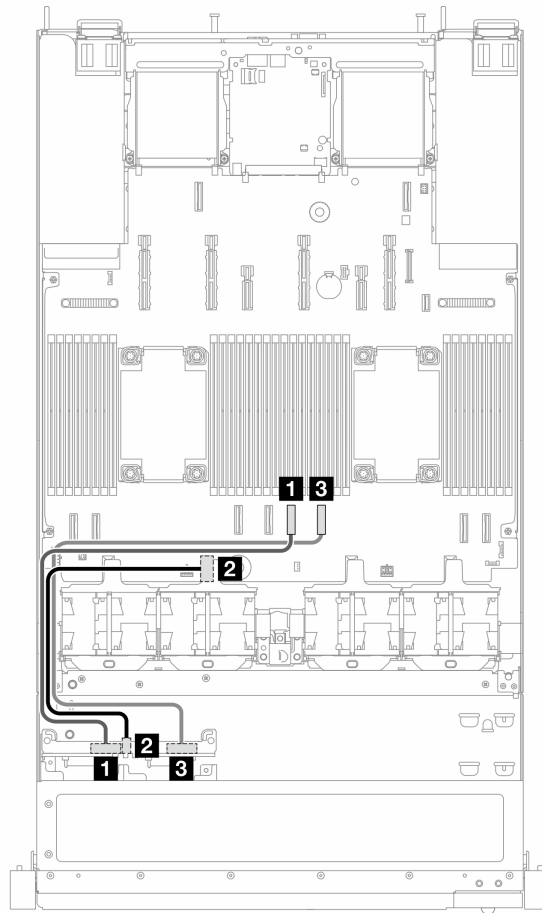


図 19. 4 個の NVMe ドライブによる液体冷却 (NeptAir モジュール) のためのオンボード・ケーブル配線

表 3. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 4
<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 3

#### 4 x 2.5 型前面ドライブ (前面アダプター・アセンブリー付き)

前面アダプター・アセンブリーと 4 x 2.5 型前面ドライブの信号ケーブル接続用のケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

#### 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン

4 個の 2.5 型前面ドライブと 1 個または 2 個のプロセッサを搭載したサーバー・モデルの NVMe バックプレーン・ケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

前面アダプター・アセンブリーのケーブルを接続するには、4 ページの「[前面アダプター・アセンブリー](#)」を参照してください。

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、4 個の 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

#### 1 個のプロセッサを搭載したオンボード構成のケーブル配線

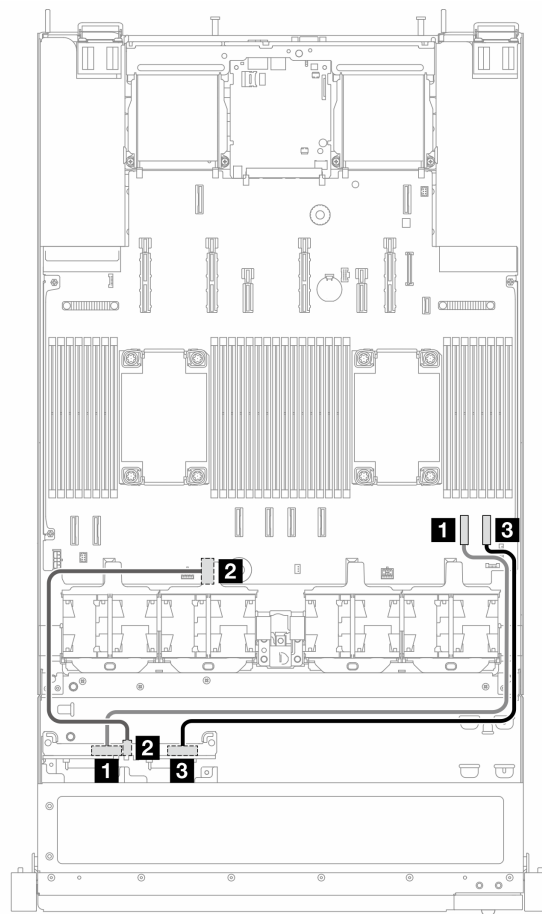


図 20. 4 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 4. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 2
<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 1

## 2 個のプロセッサを搭載したオンボード構成のケーブル配線

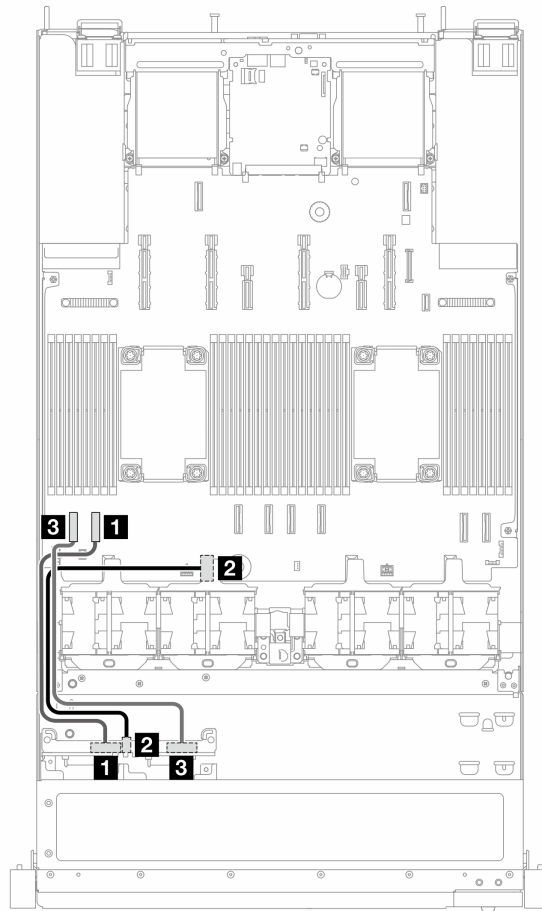


図 21. 4 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 5. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 7
<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 8

## 8 x 2.5 型前面ドライブ

以下のセクションを使用して、8 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンの信号ケーブル接続の電源ケーブル配線について理解します。

- 20 ページの「8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載)」
- 21 ページの「8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (プロセッサ x 1)」
- 22 ページの「8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (液体冷却)」
- 23 ページの「8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (液体冷却およびプロセッサ x 1)」

## 8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載)

2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーンと 2 個のプロセッサが取り付けられた 8 個の NVMe ドライブのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

### オンボード構成のケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

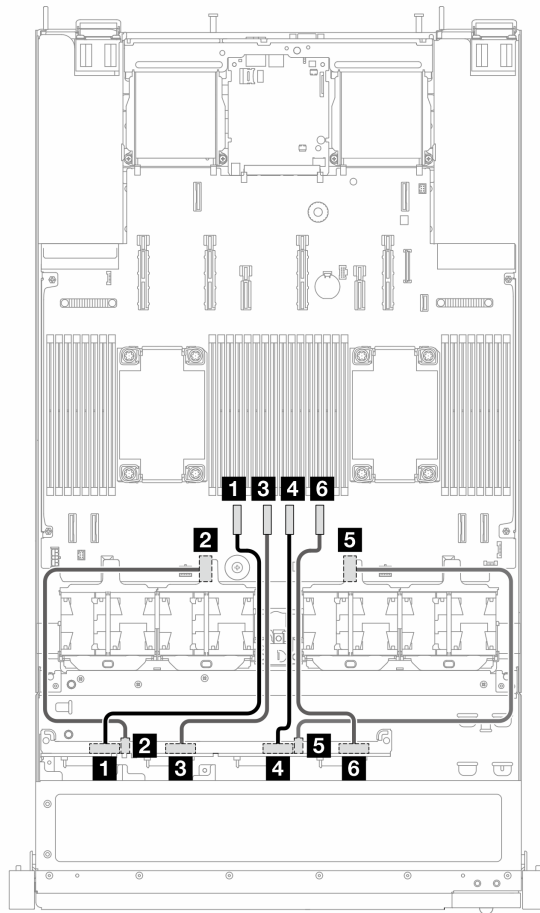


図 22. 8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 6. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

バックプレーン	バックプレーンから	ケーブル・シルクスクリーン	終点
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 6
	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 5

表 6. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング (続き)

バックプレーン	バックプレーンから	ケーブル・シルクスクリーン	終点
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 2	<b>4</b> NVMe 0 ~ 1	<b>4</b> NVMe 4 ~ 5	<b>4</b> PCIe 4
	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源コネクタ 3_A
	<b>6</b> NVMe 2 ~ 3	<b>6</b> NVMe 6 ~ 7	<b>6</b> PCIe 3

### 8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (プロセッサ x 1)

2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーンと 1 個のプロセッサが取り付けられた 8 個の NVMe ドライブのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

#### オンボード構成のケーブル配線

次の図と表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

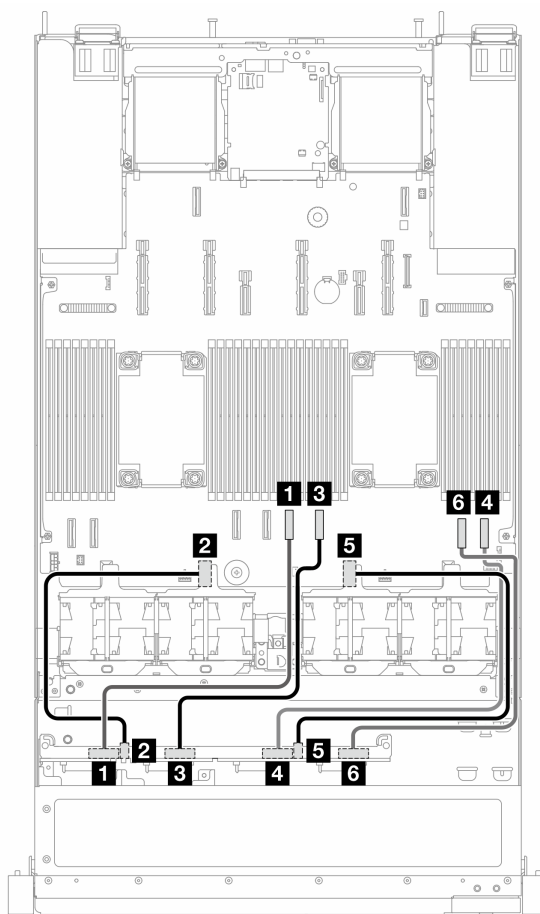


図 23. 8 x 2.5 型 NVMe 前面ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 7. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

バックプレーン	バックプレーンから	ケーブル・シルクスクリーン	終点
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 4
	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 3
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 2	<b>4</b> NVMe 0 ~ 1	<b>4</b> NVMe 4 ~ 5	<b>4</b> PCIe 1
	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源コネクタ 3_A
	<b>6</b> NVMe 2 ~ 3	<b>6</b> NVMe 6 ~ 7	<b>6</b> PCIe 2

### 8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (液体冷却)

2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーンが取り付けられた液体冷却 (NeptAir モジュール) 構成用の 8 個の NVMe 前面ドライブ用のケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

#### オンボード構成のケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

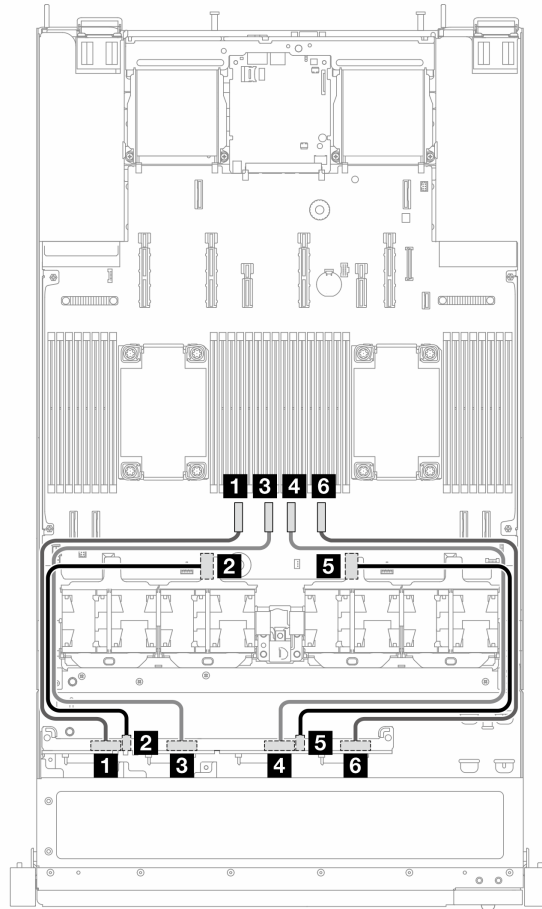


図 24. 8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 8. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

バックプレーン	バックプレーンから	ケーブル・シルクスクリーン	終点
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 6
	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 5
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 2	<b>4</b> NVMe 0 ~ 1	<b>4</b> NVMe 4 ~ 5	<b>4</b> PCIe 4
	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源コネクタ 3_A
	<b>6</b> NVMe 2 ~ 3	<b>6</b> NVMe 6 ~ 7	<b>6</b> PCIe 3

### 8 x 2.5 型 NVMe ドライブ (2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン搭載) (液体冷却およびプロセッサ x 1)

2 個の 4 x 2.5 型 NVMe バックプレーンと 1 個のプロセッサが取り付けられた液体冷却 (NeptAir モジュール) 構成用の 8 個の NVMe ドライブ用のケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

## オンボード構成のケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとプロセッサ・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

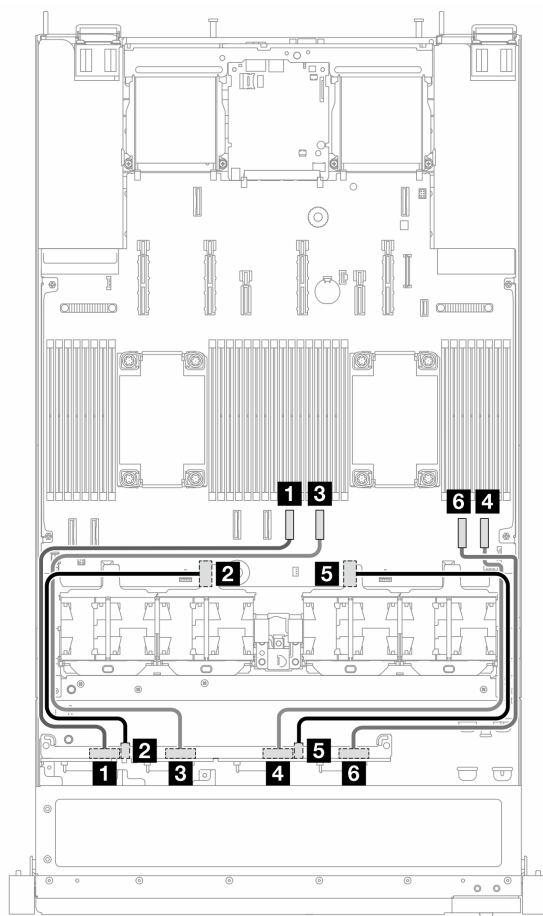


図 25. 8 x 2.5 型前面 NVMe ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 9. オンボード構成のバックプレーンおよびプロセッサ・ボード間のマッピング

バックプレーン	バックプレーンから	ケーブル・シルクスクリーン	終点
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 4
	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源	<b>2</b> 電源コネクタ 2_A
	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> NVMe 2 ~ 3	<b>3</b> PCIe 3
4 x 2.5 型 NVMe バックプレーン 2	<b>4</b> NVMe 0 ~ 1	<b>4</b> NVMe 4 ~ 5	<b>4</b> PCIe 1
	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源	<b>5</b> 電源コネクタ 3_A
	<b>6</b> NVMe 2 ~ 3	<b>6</b> NVMe 6 ~ 7	<b>6</b> PCIe 2



## 10 x 2.5 型前面ドライブ

以下のセクションを使用して、10 x 2.5 型ドライブ・バックプレーンの信号ケーブル接続の電源ケーブル配線について理解します。

- 25 ページの「10 x 2.5 型 NVMe」
- 26 ページの「10 x 2.5 型 NVMe (液体冷却)」
- 27 ページの「12 x 2.5 型 NVMe」

### 10 x 2.5 型 NVMe

10 x 2.5 型 AnyBay バックプレーンが取り付けられた 10 個の前面 NVMe ドライブのケーブル配線については、このセクションを参照してください。

#### オンボード構成のケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとシステム・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、10 個の 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

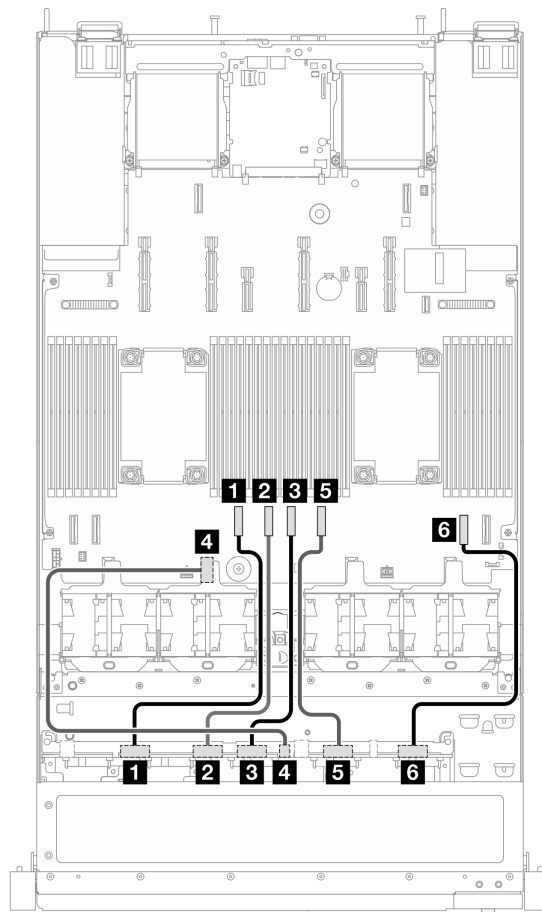


図 26. 10 x 2.5 型 NVMe 前面ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 10. オンボード構成の 1 個の前面 AnyBay バックプレーンとプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 6
<b>2</b> NVMe 2 ~ 3	<b>2</b> PCIe 5
<b>3</b> NVMe 4 ~ 5	<b>3</b> PCIe 4
<b>4</b> 電源	<b>4</b> 電源コネクタ 2_A
<b>5</b> NVMe 6 ~ 7	<b>5</b> PCIe 3
<b>6</b> NVMe 8 ~ 9	<b>6</b> PCIe 2

### 10 x 2.5 型 NVMe (液体冷却)

10 x 2.5" AnyBay 前面バックプレーンが取り付けられている液体冷却 (NeptAir モジュール) 構成用の 10 NVMe 前面ドライブのケーブル配線について理解するには、このセクションを使用してください。

#### 10 個の NVMe ドライブによる液体冷却 (NeptAir モジュール) のためのオンボード・ケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとシステム・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、10 個の 2.5 型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。コネクタ間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

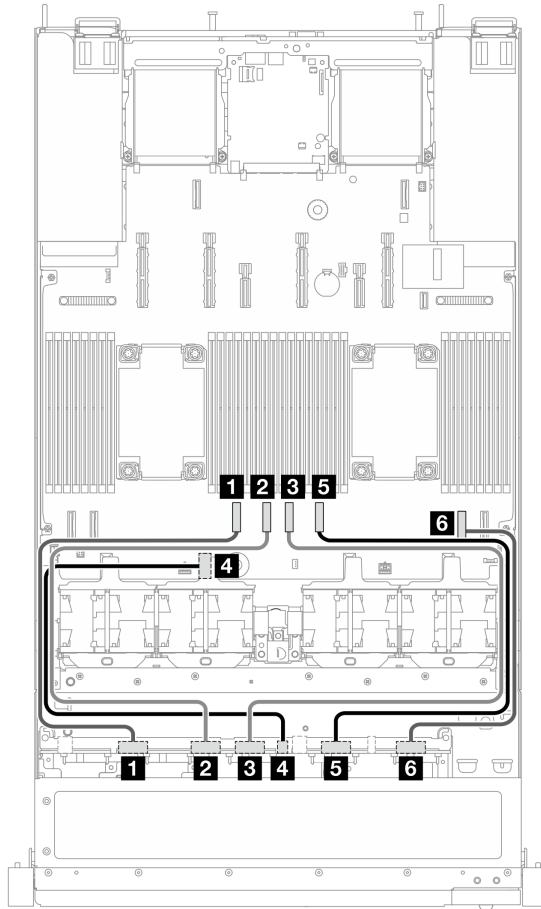


図 27. 10 個の NVMe ドライブによる液体冷却 (NeptAir モジュール) のためのオンボード・ケーブル配線

表 11. オンボード構成の 1 個の前面 AnyBay バックプレーンとプロセッサ・ボード間のマッピング

始点	終点
<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 6
<b>2</b> NVMe 2 ~ 3	<b>2</b> PCIe 5
<b>3</b> NVMe 4 ~ 5	<b>3</b> PCIe 4
<b>4</b> 電源	<b>4</b> 電源コネクタ 2_A
<b>5</b> NVMe 6 ~ 7	<b>5</b> PCIe 3
<b>6</b> NVMe 8 ~ 9	<b>6</b> PCIe 2

## 12 x 2.5 型 NVMe

10 x 2.5 型バックプレーンが取り付けられた 12 個の NVMe 前面ドライブのケーブル配線については、このセクションを参照してください。

### オンボード構成のケーブル配線

次の表は、オンボード構成のバックプレーン・コネクタとシステム・ボード・コネクタ間のマッピング関係を示しています。

次の図は、12個の2.5型前面 NVMe ドライブ・ベイのオンボード構成のケーブル配線を示しています。  
 コネクター間の接続: **1** ↔ **1**、**2** ↔ **2**、**3** ↔ **3**、... **n** ↔ **n**

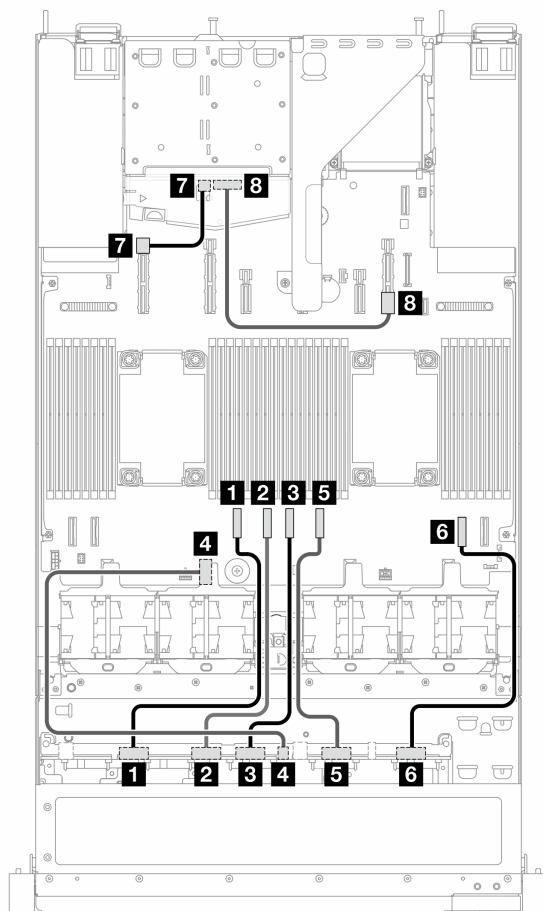


図 28. 12 x 2.5 型 NVMe 前面ドライブのオンボード構成のケーブル配線

表 12. オンボード構成の 1 個の前面 AnyBay バックプレーンとプロセッサ・ボード間のマッピング

バックプレーン	始点	終点
前面バックプレーン	<b>1</b> NVMe 0 ~ 1	<b>1</b> PCIe 6
	<b>2</b> NVMe 2 ~ 3	<b>2</b> PCIe 5
	<b>3</b> NVMe 4 ~ 5	<b>3</b> PCIe 4
	<b>4</b> 電源	<b>4</b> 電源コネクター 2_A
	<b>5</b> NVMe 6 ~ 7	<b>5</b> PCIe 3
	<b>6</b> NVMe 8 ~ 9	<b>6</b> PCIe 2
背面バックプレーン	<b>7</b> 電源	<b>7</b> 電源オン電源および PCIe コネクター 15
	<b>8</b> NVMe	<b>8</b> 信号オン電源および PCIe コネクター 9

---

## 付録 A 資料とサポート

このセクションでは、便利なドキュメント、ドライバーとファームウェアのダウンロード、およびサポート・リソースを紹介します。

---

### 資料のダウンロード

このセクションでは、便利なドキュメントの概要とダウンロード・リンクを示します。

#### 資料

- **レール取り付けガイド**
  - ラックでのレールの取り付け
- **CMA 取り付けガイド**
  - ラックへのケーブル管理アーム (CMA) の取り付け
- **ユーザー・ガイド**
  - 完全な概要、システム構成、ハードウェア・コンポーネントの交換、トラブルシューティング。  
「ユーザー・ガイド」の特定の章が含まれています。
  - **システム構成ガイド**: サーバーの概要、コンポーネント ID、システム LED と診断ディスプレイ、製品の開梱、サーバーのセットアップと構成。
  - **ハードウェア・メンテナンス・ガイド**: ハードウェア・コンポーネントの取り付けとトラブルシューティング。
- **ケーブル配線ガイド**
  - ケーブル配線情報。
- **メッセージとコードのリファレンス**
  - XClarity Controller、LXPM、uEFI イベント
- **UEFI マニュアル**
  - UEFI 設定の概要

---

### サポート Web サイト

このセクションでは、ドライバーとファームウェアのダウンロードおよびサポート・リソースを紹介します。



---

## 付録 B 注記

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、いかなる特許出願においても実施権を許諾することを意味するものではありません。お問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.  
8001 Development Drive  
Morrisville, NC 27560  
U.S.A.  
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として「現存するままの状態」で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

---

## 商標

LENOVO および THINKSYSTEM は Lenovo の商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の知的財産です。

---

## 重要事項

プロセッサの速度とは、プロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

CD または DVD ドライブの速度は、変わる可能性のある読み取り速度を記載しています。実際の速度は記載された速度と異なる場合があります、最大可能な速度よりも遅いことがあります。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハードディスク・ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なる可能性があります。

内蔵ハードディスク・ドライブの最大容量は、Lenovo から入手可能な現在サポートされている最大のドライブを標準ハードディスク・ドライブの代わりに使用し、すべてのハードディスク・ドライブ・ベイに取り付けることを想定しています。

最大メモリーは標準メモリーをオプション・メモリー・モジュールと取り替える必要があることもあります。

各ソリッド・ステート・メモリー・セルには、そのセルが耐えられる固有の有限数の組み込みサイクルがあります。したがって、ソリッド・ステート・デバイスには、可能な書き込みサイクルの最大数が決められています。これを **total bytes written (TBW)** と呼びます。この制限を超えたデバイスは、システム生成コマンドに応答できなくなる可能性があり、また書き込み不能になる可能性があります。Lenovo は、正式に公開された仕様に文書化されているプログラム/消去のサイクルの最大保証回数を超えたデバイスについては責任を負いません。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

---

## 電波障害自主規制特記事項

このデバイスにモニターを接続する場合は、モニターに付属の指定のモニター・ケーブルおよび電波障害抑制デバイスを使用してください。

その他の電波障害自主規制特記事項は以下に掲載されています。

[https://pubs.lenovo.com/important\\_notices/](https://pubs.lenovo.com/important_notices/)



## 台湾地域 BSMI RoHS 宣言

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (PB)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr <sup>6+</sup> )	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
機架	○	○	○	○	○	○
外部蓋板	○	○	○	○	○	○
機械組合作件	-	○	○	○	○	○
空氣傳動設備	-	○	○	○	○	○
冷卻組合作件	-	○	○	○	○	○
內存模組	-	○	○	○	○	○
處理器模組	-	○	○	○	○	○
電纜組合作件	-	○	○	○	○	○
電源供應器	-	○	○	○	○	○
儲備設備	-	○	○	○	○	○
印刷電路板	-	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。  
 Note1 : “exceeding 0.1wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。  
 Note2 : “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。  
 Note3 : The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

## 台湾地域の輸出入お問い合わせ先情報

台湾地域の輸出入情報に関する連絡先を入手できます。

**委製商/進口商名稱: 台灣聯想環球科技股份有限公司**

**進口商地址: 台北市南港區三重路 66 號 8 樓**

**進口商電話: 0800-000-702**

## TCO 認定

選択されたモデル/構成は、TCO 認定の要件を満たし、TCO 認定ラベルが付いています。

注：TCO 認定は、IT 製品の国際サード・パーティー・サステナビリティ認定です。詳しくは、<https://www.lenovo.com/us/en/compliance/tco/> にアクセスしてください。





Lenovo